

事業所名		ライフケアキッズ有松				支援プログラム（参考様式）		作成日	2024年	10月	1日	
法人（事業所）理念		株式会社エル・シー・エス										
支援方針		障害児が日常生活の基本的動作及び、知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、障害児の身体や精神の状況が、置かれている環境に応じて、適切で効果的な指導や訓練を行う。										
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	食育活動を通して、食への興味、関心を広げる。 様々な活動を通して、色々な経験ができ、児童の成長に繋がるよう、環境を整えたり、工夫して個人の支援をしていく。 生活に伴う行動や他者との関わりの中で、年齢に合わせて成長していけるように支援。										
	運動・感覚	ヨコミネ式の運動をとおして、体をバランス良く動かすことで運動能力のベースをできる限り向上します。 「身体の動き」を理解し自然に運動ができるようになる。										
	認知・行動	ヨコミネ式の音楽を通して、鍵盤ハーモニカに取り組み、指使い、音感、吹くことによる肺活量の向上。 制作活動を通して、表現することを楽しみ、「作りたい」という意欲や発想力、考える力、工夫する力の向上。										
	言語 コミュニケーション	ヨコミネ式の学習を通して、「読み・書き・計算」を繰り返し学習することでの基礎学力を高め、自学自習の習慣を身につける。 その場、その時にあった、言葉を含めコミュニケーションができるよう、個人的な関わり。										
	人間関係 社会性	言葉でのコミュニケーションや、その子なりの個人の表現の仕方での、他者との関わりや自分の思いを自由に出すことができる。 デイでの過ごしの中でのルールを学び、守りながら、小集団で適応できるよう、社会性を身につけていく。										
家族支援		日々の相談(お母様からの相談や、職員が気になっていることなど。) 定期的な面談、要望に応じての面談、						移行支援		無し		
地域支援・地域連携		相談員、学校との担当者会議等 他の事業所、地域の色々な学校等（保育園、幼稚園、大学等） 地域に住む人々、自立支援協議会（児童部会）						職員の質の向上		毎日のミーティング、毎月の研修、年間を通しての社外研修等		
主な行事等		年間通して季節の行事（お花見、子どもの日、ありがとうの日、七夕祭り、プール、ハロウィン、参観日、クリスマス会、夏祭り、お正月花作り、夏野菜の苗植え、畑作り、収穫祭、冬野菜の苗植え、収穫祭、芋掘り、他の大学との交流会（苗植え、芋掘り、栗拾い、田植え、稲刈り、餅つき、みかん狩り等）…その他										